

課題名: 平坦地における農業者の確保育成 (担い手)

【評価できる点】

- ・ 地域農業の実情を十分に把握しており、課題・支援対象の選定、解決手法、目標設定など、いずれも適切である。
- ・ 新規就農者に対して各ステージに応じた個別指導をしっかりと実施しており、普及指導員の熱意が感じられる。
- ・ 就農相談から独立就農まで、1年半近く関わっていくことは大きな力になると思う。
- ・ 新規就農者の定着支援として、農業の基礎・経営管理・技術指導など様々な課題に対し普及指導員が丁寧に対応したことで、安定したスタートが切れたようである。

【改善・強化に向けた検討事項 (意見・要望と対応策)】

1 課題や目標設定に関すること

- ・ 「露地ナス出荷量」以外の目標設定をもう少しわかりやすいものにして欲しい。
- ・ 課題は農業者の育成・確保であるが、目標が営農モデル提示数で、わかりづらい。
- ・ ビジョンの位置づけ等を、工夫すると良いと思う。
- ・ 新規就農者支援の合意形成は、目的達成のために行う手段のひとつであって目標にはならないと思う。新規就農者数などに目標の見直しをした方が良いと思う。
- ・ 目標を、新規就農者何名、離脱率何パーセント以下など具体的に設定した方が良い。

2 活動内容に関すること

- ・ 新規就農者の独立支援や定着支援などの取り組みの中で、経営安定や持続可能な取り組みなどももっと取り入れた事例を、新規就農者に見せてもらいたい。